



# 一本道

相良中学校通信No.27

令和5年12月15日

校長 吉田憲一

学校教育目標 「元氣と挑戦で 成長を」

## 1 立会演説会のスピーチを聞いて思うこと

12月14日、立会演説会と投票が行われました。会長に3名、副会長に7名、書記に3名の合計13名の立候補者と13名の応援者が体育館のステージ上で自分の思いをスピーチしました。聞きながら、3つのことを思いました。

①「こんな学校にしたい！」という想いを伝えることは、パワーとなり、自分自身をやる気にするし、聞いている人たちをもやる気にさせる。私自身もやる気をもらえた。

②立候補者と応援者の26名は、今回の選挙にあたり、一步を踏み出した。葛藤や挑戦もあったと思うが、一步踏み出したこと自体が、素晴らしく、必ず自分の成長、そして学校の成長につながる。

③学校のビジョン（学校教育目標、5つの育む力等）に多くの生徒が触れていた。つまり、生徒を中心に同じ方向を向いた教育が推進していることを実感した。



## 2 選挙結果発表、生徒会としての「VとW」を！

12/15の朝、放送で、吉松あきと選挙管理委員長が、当選者の発表を行いました。当選した生徒の皆さん、おめでとうございます。是非、生徒会としての「VとW」を練り上げてほしいと思っています。そして、当選者も、残念ながら当選できなかった人も、応援者も、そして立会演説を聞いた生徒達も、みんなで「さらによりよい相良中学校」を創ってほしいと願っています。

## 3 門松づくり、相良中に福がたくさん来ますように！

12月9日、PTA役員の皆様とテニス部の協力を得て、門松を作りました。ありがとうございました。門松は、年神様が入るための目印だとされています。一年中落葉しない松、成長が早く生命力の強い竹、新春に開花する梅と3つの縁起物がたっぷり入った素敵な門松が完成しました。これで、令和6年も、相良中学校に年神様がおいでになり、たくさんの福をもたらしていただけることでしょう。



## 4 人権学習、「思いやり思考」と「思いやり言動」の向上を！

12月13日、各学年で人権学習を行いました。2学期は、先週と今週の合計2時間で、1年生と2年生が「ハンセン病回復者等の人権」、3年生は「部落差別問題に関する人権」を学習しました。各学期で「人権旬間」を設定していますが、メインは人権学習という授業です。様々な差別の歴史や現状から、自分たち自身を見つめ直す時間であり、「思いやり思考」と「思いやり言動」を向上させる大切な時間です。



相良中HPへ

